

「女性とスポーツ」各紙掲載記事より

92年3月15日

●3/2 (日経夕刊) 活躍の女子マラソン選手 骨、猛練習で老化 日本陸上競技連盟が女子長距離のトップクラスの選手を調査したところ、体脂肪や骨に含まれるカルシウム量(骨塩量)が七十歳代の老人並みに低くなっている選手がいることがわかった。激しい練習、減量によって、女性ホルモンの分泌が悪くなるのが原因。

●3/3 (朝日) 女性主体にF3挑戦 女性監督の指揮のもと女性ドライバーがハンドルを握る、F3で初めての女性主体のチーム「SHE'S F3」が、

WSFジャパンの「体協とJOCに女性役員を送る委員会」の活動が実を結んで誕生した「JOC初の女性理事」河盛敬子さんが、バルセロナ五輪の日本選手団の本部役員に起用されました。五輪選手団では東京五輪(一九六四年)などでシャペロンと呼ばれる女子担当が置かれたことはありますが、本部役員としては初めて。増加する女性選手へ配慮を示したということですが、今後は複数の女性登用に向け、さらにJOCに働きかけていきたいと思います。(編集部)

●5/25 (報知) 選手団の本部役員に女性3人 女性役員は本部役員

8日、三重・鈴鹿サーキットで行われる全日本F3選手権シリーズ第1戦でデビューする。

●3/12 (報知) 死闘17時間 アイガー北壁征服 女性初の単独登頂 フランスの女性登山家カトリーヌ・デステイベルさん(32)が9日、スイスのアイガー(3970メートル)北壁に、史上初めて女性単独登はん成功した。

●4/12 (報知) 伊藤みどり引退 悩み抜き結論 去就が注目されていたアルペールビル冬五輪フィギュア女子銀メダルの伊藤みどり(22)の引退

WSFジャパンの「体協とJOCに女性役員を送る委員会」の活動が実を結んで誕生した「JOC初の女性理事」河盛敬子さんが、バルセロナ五輪の日本選手団の本部役員に起用されました。五輪選手団では東京五輪(一九六四年)などでシャペロンと呼ばれる女子担当が置かれたことはありますが、本部役員としては初めて。増加する女性選手へ配慮を示したということですが、今後は複数の女性登用に向け、さらにJOCに働きかけていきたいと思います。(編集部)

●5/25 (報知) 選手団の本部役員に女性3人 女性役員は本部役員

が決定的となった。今後の進路は未定。

●4/20 (産経) 女子柔道の強化コーチの島谷順子さん 20の女子種目が加えられたバルセロナ五輪。金メダルが期待される女子柔道もその一つ。女子部コーチの草分



©岩手日報社

的存在が、島谷順子(しまやよりこ)の写真)女子強化コーチ(43)だ。全日本女子体重別の66キロ超級などで二度

64年の東京五輪の田島麻さん(シャペロン)以来28年ぶり。一挙に3人が派遣されるのも、JOCの女性職員が役員になるのも初めてのこと。五輪競技外のなぎなた出身の河盛さんは「五輪に参加したことはありませんが、女性としてできることをお手伝いしたい。女子選手には男性役員には相談しにくいこともあるでしょうし、五輪の緊張感の中でリラックスできる雰囲気を作ればと思います」という。

WSFジャパンの「体協とJOCに女性役員を送る委員会」の活動が実を結んで誕生した「JOC初の女性理事」河盛敬子さんが、バルセロナ五輪の日本選手団の本部役員に起用されました。五輪選手団では東京五輪(一九六四年)などでシャペロンと呼ばれる女子担当が置かれたことはありますが、本部役員としては初めて。増加する女性選手へ配慮を示したということですが、今後は複数の女性登用に向け、さらにJOCに働きかけていきたいと思います。(編集部)

優勝の実績があり、現在は夫が経営する東北柔道専門学校の先生で、一男一女の母でもある。(島谷さんはWSFジャパンの会員)編集部

●5/7 (産経) モーターボート競走界初の女性検査員 山谷智恵子さん(23)は競艇選手を志望していたが、必要な視力が足りないことを知り断念。選手が整備したモーターボートのエンジンのチェックや整備、レース中に事故が起きたときの原因を調べるこの仕事を知り、昨年4月から一年間、厳しい研修所生活を乗り切った。

●5/16 (朝日) 橋本、自転車へ再挑戦 全日本出場へ アルペールビル冬五輪のスケート女子千五百メートルの銅メダリスト、橋本聖子選手(富士急、27)は自転車部のバルセロナ五輪代表選考会を兼ねた全日本選手権にエントリーし、自転車への再挑戦を表明した。

WSFジャパンの「体協とJOCに女性役員を送る委員会」の活動が実を結んで誕生した「JOC初の女性理事」河盛敬子さんが、バルセロナ五輪の日本選手団の本部役員に起用されました。五輪選手団では東京五輪(一九六四年)などでシャペロンと呼ばれる女子担当が置かれたことはありますが、本部役員としては初めて。増加する女性選手へ配慮を示したということですが、今後は複数の女性登用に向け、さらにJOCに働きかけていきたいと思います。(編集部)

●5/18 (朝日) ネットボールに理解を！ 17日夜、豪州からネットボールという競技を日本に普及させるため、25人の女性が成田に着いた。ネットボールは女性専用の競技でバスケットボールと似ているが、バスケットより厳しく身体接触の反則をとるのが特色。